

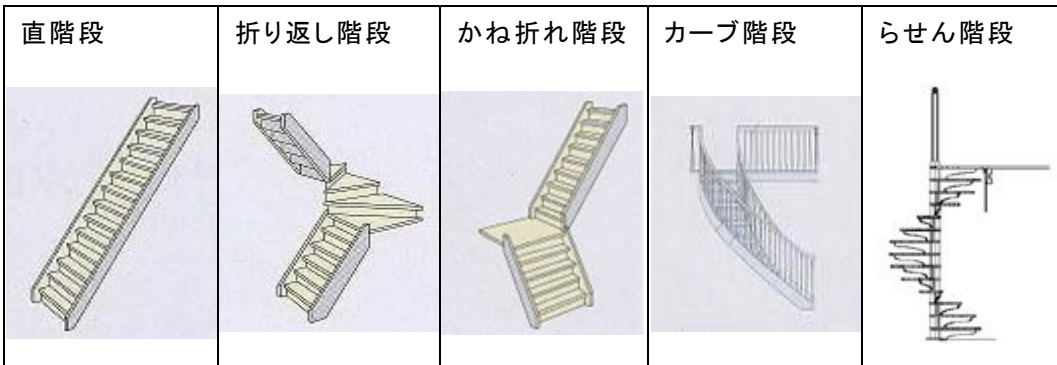
住まい事始め 「階 段」

階段と間取り—その2（デザイン）

階段の外観のタイプは、側板に踏板と蹴込み板を付ける箱型階段、踏板の下に何もつけない開放的なオープン型階段、また箱型とオープン型を合わせた混合型の3つのタイプに分けられます。

上り方の種類はプランニングによって決定します。プランニングにより様々な上り方のパターンが考えられますが、下図は基本形です。

前述したように、階段の平面形は、直階段、直階段踊り場あり、かね折れ階段、折返し階段、螺旋階段、そして階段ではないがスロープもあります。



一般社団法人リビングアメニティ協会 のhpより

階段をどうデザインするか、

- ① 階段を作る場所の大きさ（広さ）、高さ
- ② 階段の構造
 - A・箱階段 B・側げた階段 C・カげた階段 D・ささらげた階段
 - E・螺旋など
- ③空間の見せ方、見え方
 - 1階～3階分などの空間を視覚、体感として楽しむことのできる場
- ④材料は、木造、鉄骨、コンクリート、混構造
- ⑤建築基準法

などの要素を考慮して階段のイメージを固め造形化してゆきます。

事例（植木設計事務所）

